

第40回埼玉県都市対抗テニス大会結果

さいたま市は昨年の雪辱を果たしました！（宮崎に行ってきます！！）



第40回埼玉県都市対抗テニス大会が1月17日(土)、18日(日)大宮第二公園テニスコートで開催されました。冬晴れが続く好天下での試合となりました。さいたま市は、初戦から厳しい対戦が続きましたが、昨年敗れた第一シードの川口市に勝利し、準優勝した大津大会以来2年振りに全国大会行きのチケットをゲットしました！

【試合結果】 [埼玉県テニス協会結果](#)

○1回戦、東部地区1位春日部市との対戦となりました。

春日部市とは一昨年の準決勝でも対戦しています。今回からダブルスのみの5種目となったため、ベテラン二部からスタートしました。長谷部・関根の黄金ペア復活でしたが中盤まで纏れた展開。終盤に逆転され一敗からのスタート。隣のベテラン女子、河田・高岸ペアは危なげなく勝利。次の一般女子は都市対抗初出場の田中舞璃花ちゃんと大学の先輩星野遥香(姉)ちゃんペアですが息の合ったプレーで強豪相手に快勝！ベテラン45の神保・瀬戸川ペアは終盤まで競った展開でしたが最後は振り切り8-6で勝利。一般男子の杉田・手塚組も快勝して4-1で二回戦進出を決めました。

○2回戦は、和光市を3-2で破った北部地区代表の加須市と対戦。5-0で勝利しました。

2回戦は、西部地区の強豪和光市を破った北部地区代表加須市との対戦になりました。1回戦同様ベテラン男子が何れも競った展開となりました。しかし、初戦で硬さが取れて55男子は8-5で、45男子も8-6で勝利しました。45女子も快勝し、一般女子は星野姉妹ペア。こちらも強敵相手に8-4で勝利。一般男子は杉田・山本ペアに変更し、危なげなく8-3で勝利。5-0で翌日の準決勝に進出しました。

○日曜日の準決勝は西部地区第一代表川越市との同窓対決となりましたが、全勝で決勝進出を決めました。

準決勝は、西部地区一位の第二シード川越市との対戦となりました。川越市の一般男女は全員東京国際大の現役生。星野姉妹と田中さん含めた同窓対決となりました。勝敗は男子ベテラン二種目と見ましたが、55歳は競った展開。一方45歳は好調な滑り出しで相手にゲームを渡しません。45女子も昨日までの好調をキープ。55歳の長谷部・関根ペアが競り勝ち、一般を待たずに決勝進出を決めました。一般女子もインカレ準優勝ペアが分かれての対戦となりましたが、星野桃花・田中ペアが8-3で快勝。非常にハイレベルな試合内容でした。男子も、杉田・手塚ペアがタイブレークで勝利して5-0としました。

○決勝戦は第一シード川口市との対戦。昨年から連敗中でしたが、何とかリベンジを果たし宮崎大会出場を決めました！

決勝戦は、川口市との対戦。前回、南部予選と連敗中です。川口市の55歳は全日本ベテランのチャンピオンペア。長谷部・関根ペアも中盤リードする展開で健闘しましたが、終盤に逆転されて5-8と敗戦。一方45男子は準決勝の好調そのままに終始リードした展開。45女子も相手にリードを許さない展開で何れも勝利。ベテランで2-1とリードしました。そうすると、一般男女は勢いが付きます。何れも8-3、8-4で勝利し、最終結果は4-1。昨年のリベンジを果たすことが出来ました。

○総括

まず、運営頂いた県協会及び審判員の皆様にお礼申し上げます。次に、選手及び役員、応援のご家族の皆様、2日間お疲れ様でした。優勝で7月の宮崎大会行きを決めました。今回、初出場だった一般女子の田中さん、男子の杉田さんとも流石にインカレ経験者の実力を発揮しました。また、45歳男子の神保・瀬戸川ペア、女子の河田・高岸ペアも全勝で優勝に貢献してくれました。手塚君も、南部予選の不調を今回しっかりと仕上げてくれました。山本君は、一試合のみの出場でしたが、ベンチコーチにも入ってくれて感謝します。一昨年の大津大会では、埼玉県勢初の準優勝を果たすことが出来ました。運も無ければ上位進出の難しい大会ですが良い成績があげられるよう頑張ってきます。また、今回モトーレン埼玉さんの協賛により遠征費の補助を頂きました。合わせてお礼申し上げます。

文責:強化部長 清水宏明

選手紹介



一般女子
星野桃花 星野遥香 田中舞璃花



一般男子
杉田曜 山本翔太 手塚瀬留



ベテラン男子1部
瀬戸川勲 神保和宏



ベテラン女子
河田景子 高岸真紀子



ベテラン男子2部
長谷部健二 関根浩王



ウィナーズスピーチ
星野桃花



集合写真(選手・役員)



ご父兄・役員